型名：**TG380**

JA

取扱説明書

www.qutie-rossmax.com

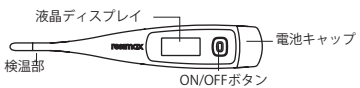
取扱説明書

ご使用の前に、熟読してください

デジタル体温計は、体温の範囲にわたって、高度に正確な読みをすばやく与えます。 最初に、説明書を熟読してください。 子供が体温計を使う場合は、大人の監督は義務です。

装置の品質は立証されており、BC協議会の指示書の条項に準拠しています。93/42/EEC （医療機器指示書）、付属書I、必須の要求事項および適用・整合された標準 EN 12470-3: 2000/A1 :2009年、体温計、第3部： 小型電気式体温計の性能（非予報・予報、最大装置付き）

注意: 添付資料をご参照ください。 ご使用の前に、本マニュアルを必ずお読みください。 また、本マニュアルを是非保管ください。



使い方

1. ディスプレイ・ウィンドウにより、ON/OFFボタンを押します。 ディスプレイは2秒間、 を表示し、ビープ音が鳴ります。
2. ON/OFFボタンから手を離すと、最後に測定した体温が約2秒間表示されます。 次に、セルフテスト体温、37.0°C (98.6°F) が表示されます。 それから、Lo°C (Lo°F) が表示されます。
3. 消毒のため、体温計をアルコールで拭くか、アルコールに浸します。
4. いったん、ディスプレイ上の度符号°C（°F）の点滅（通常、10～40秒の範囲内）が止まると、アラーム信号が約10秒間鳴り、測定された体温が液晶ウインドウ上に表示されます。 ユニットがテスト位置から移動した後も、体温の読みは変わりません。 体温が37.8°C（100.0°F）未満であれば、ブザー音「ピ―ピ―ピ―ピ―」が鳴ります。 体温が37.8°C（100.0°F）以上であれば、「ピ― ピ― ピ― ピ―」ではなく、周波数の高いブザー音「ピ、ピ、ピ―ピ、ピ、ピ―」が約10秒間鳴ります。
5. ユニットはエネルギー節減のために、10分で自動的にOFFとなります。 しかし、電池の寿命を長持ちさせるには、測定をした後に、ON/OFFボタンを押し、ユニットをOFFにすることを提案します。
6. 法律に従って、使用した電池と体温計を廃棄してください。

⚠ 注：ステップ2では、室温が32.0°C (89.6°F) よりも高い場合は、 室温が表示されます。

注：体温計カバーを使うと、実際の温度よりも0.1°C (0.2°F) の違いが生ずることがあります。

注意：測定の正確性の保証およびほとんどの相互汚染の除外のために体温計の使用前と使用後に、検温部を清掃してください。

口中での使用

検温部を上手に患者の舌の下に入れます。 患者が約20秒間口を閉じていることを確認します。

⚠ 測定の前に、熱いまたは冷たいものを飲む、体操をする、喫煙するまたは他の作業をするなどはしないようにしてください。 これらの行動をすると、測定体温が通常で平均体温より高くまたは低くなります。

腋の下での使用

乾いたタオルで腋の下を拭きます。 検温部を患者の腋の下に挿し込み、約30秒間、患者の腕をしっかりと脇腹の方に抑えておきます。

* 赤ん坊または子供の体温を測定する際、腕をしっかりと体の方に抑えるようにしてください。

直腸での使用

挿入を容易にするために、検温部にワセリンを塗ってなめらかにします。 検温部を静かに患者の直腸の中

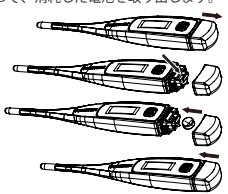
に約1cm（1/2インチ未満）、約10秒間挿入します。 この方法による正常な体温は、37.6ºC (99.7ºF) です。

°C/°F 切り替え可能

体温の読みは、華氏か摂氏の目盛で利用可能です。 （° C/° Fの切り替えは、液晶ディスプレイの右上角にあります。 ） ユニットをOFFにして、ON/OFFボタンを約4秒間押し続け、現在の設定を変更します。

電池の交換

1. 「▭」が液晶画面の右下角に現れたときは、電池が消耗しており、交換が必要です。
2. 下図に示す方向に、電池カバーを手で引いて取ります。
3. ペンのように尖った物を使って、消耗した電池を取り出します。 消耗した電池を子供の手の届かない所に廃棄します。
4. 新品の1.5VDCボタン型電池（SR41、LR41、または同等品）を準備し、プラス面を上に、マイナス面を下にして、これを電池室に入れます。
5. 電池のカバーを取り付けます。



液晶ウィンドウ表示

M: 前回の測定体温

▭: 液晶ウィンドウの右上に「▭」マークが表示された場合、電池が切れており、交換が必要です。

トラブルシューティン

エラーメッセージ	問題点	解決策
Err	システムは適正に機能していません。	電池を取り外してから、1分間待ち、再度電源を入れてください。 メッセージが再度現れる場合は、サービスのために販売店に連絡してください。
Hi ℃ (bi-bi...bi)x10	測定された体温は、42.9°C (109.2°F) よりも高くなっています。	6秒後に、再度体温を測定してください。
Lo ℃	測定された体温は、32°C (89.6°F) よりも低くなっています。	6秒後に、再度体温を測定してください。
	電池切れ： 電池アイコンが点滅中で、測定ができません。	電池を交換します。

清掃と消毒

1. 乾いた布でユニットを拭いて清掃し、エチルアルコールで消毒します。
2. ユニットを化学シンナーに接触させないでください。
3. ディスプレイを水に漬けないでください。

注意

⚠
- 体温計を曲げたり、落としたりしないでください。 耐衝撃性のものではありません。
- 消毒するために検温部を沸かさないでください。
- 体温計を直射日光の当たる場所、高温度の場所、高湿度の場所またはほこりの場所に置かないようにしてください。 性能が悪化する可能性があります。
- 分解しないでください。 電池を交換するには、「電池の交換」をご参照ください。
- 電子レンジまたは携帯電話などの強い電磁妨害を避けてください。
- 体温計を携帯用ケースに入れる前に、検温部が乾いていることを確認してください。
- 体温計には、子供の口に飲み込まれるような小さな部品（電池など）がありますので、ご注意ください。 したがって、子供がアクセスできるように放置しないでください。
- 検温部のカバーをご利用の場合でも、ご使用後に体温計を清掃してください。
- 電池を子供から離れた場所に置いてください。 飲み込まれると危険です。
- 電池を充電したり、強い熱に直面させたりしないでください。破裂する可能性があります。
- 本体温計は耳ではご使用できません。 口中、腋の下および直腸での測定のみに対応されています。
- 検温部のカバーを使用することにより、実際の体温から約0.1℃(0.2ºF)の差があるかもしれません。
- 長期間ご使用されない場合は、体温計から電池を外してください。
- 冷凍装置などの近くに保管されている場合、ご使用の前に室温に慣れるまでお待ちください。
- 本製品はあくまでも在宅ヘルスケア製品であり、医師などのアドバイスの代用品ではありません。ご注意ください。
- 健康問題や病気の診断または治療用に本製品をご使用しないでください。 測定結果は参考用のみです。 健康問題がある場合または想定される場合、医師に訪ねてください。 医師またはヘルスケア専門家によるアドバイスがなく、薬などを変更しないでください。
- 規定温度や規定湿度の範囲外での保管や使用の場合、規定性能が保証できない場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を取扱い方法に従ってご使用をいただいた場合、定期的な再較正が不要です。 さらにご質問などがある場合、製品を販売店にお送りください。
- 製品の寿命後に家庭ごみに捨てないようにしてください。 販売店または国が指定するごみ収集場所に破棄してください。
- 本製品は口中、腋の下お測定のみに対応されています。
- 高いまたは長引く熱の場合、特に子供は治療が必要です。 ご自分の医師を訪ねてください。
- 体温の測定中は子供が歩いたり、走ったりしないように心掛けてください。 検温部が危険を起こす可能性があります。

仕様書

範囲：	32.0° C～42.9° C (89.6° F～109.2° F)
ディスプレイ：	液晶ディスプレイ、3.5数字
表示解像度：	0.1ºC or 0.2ºF
精度：	±0.1° C 35.5° C～42.0° C (±0.2° F 95.9° F ～107.6° F) 35.5° C未満または42.0° C以上のとき、±0.2° C (95.9° F未満または107.6° F 以上のとき、±0.4° F)標準の室温25.0° C (77.0° F) の場合
メモリ：	最後の測定値の記憶用
電池：	1.5 VDC、ボタン型電池 (SR41、またはLR41) 1個
電池寿命：	約1,500回の測定または1年間(スタンバイモードを含め、1日に1-2回の測定)
寸法：	13.2x2.3x1.3 cm (L x W x H)
重量：	電池を含めて、約14.5g
アラーム：	最高体温に達したとき、約10秒の音響信号
使用環境：	体温：5.0° C～40.0° C (41.0° F～104.0° F) 湿度： <=95%RH
防水レベル	防水
保管・輸送条件：	気温： -25.0° C ~ 55.0° C (-13.0° F ~ 131.0° F) 湿度： <=95%RH
付属品	電池、携帯用ケース、取扱説明書
安全区分	分類B 装着部

EMCガイダンスおよび製造会社の宣言

Guidance and manufacturer's declaration-electromagnetic emissions		
The TG380 is intended for use in the electromagnetic environment specified below. The customer or the user of the TG380 should assure that it is used in such an environment.		
Emission test	Compliance	Electromagnetic environment-guidance
RF emissions CISPR 11	Group 1	The TG380 uses RF energy only for its internal function. Therefore, its RF emissions are very low and are not likely to cause any interference in nearby electronic equipment.
RF emissions CISPR 11	Class B	The TG380 is suitable for use in all establishments, including domestic establishments and those directly connected to the public low-voltage power supply network that supplies buildings used for domestic purposes.
Harmonic emissions IEC 61000-3-2	Not applicable	
Voltage fluctuations/ flicker emissions IEC 61000-3-3	Not applicable	

Guidance and manufacturer's declaration-electromagnetic immunity			
The TG380 is intended for use in the electromagnetic environment specified below. The customer or the user of the TG380 should assure that it is used in such an environment.			
Immunity test	IEC 60601 test level	Compliance level	Electromagnetic environment-guidance
Electrostatic discharge(ESD) IEC61000-4-2	+ 6 kV contact + 8 kV air	+ 6 kV contact + 8 kV air	Floors should be wood, concrete or ceramic tile. If floors are covered with synthetic material, the relative humidity should be at least 30%
Electrical fast transient/burst IEC61000-4-4	+ 2kV for power supply lines + 1kV for input/ output lines	Not applicable Not applicable	Mains power quality should be that of a typical commercial or hospital environment.
Surge IEC 61000-4-5	+ 1kV line(s) to line(s) + 2kV line(s) to earth	Not applicable Not applicable	Mains power quality should be that of a typical commercial or hospital environment.
Voltage Dips, short interruptions and voltage variations on power supply input lines IEC 61000-4-11	<5% UT(>95% dip in UT) for 0,5 cycle 40% UT(60% dip in UT) for 5 cycles 70% UT(30% dip in UT) for 25 cycles <5% UT(>95% dip in UT) for 5 s	Not applicable Not applicable Not applicable Not applicable	Mains power quality should be that of a typical commercial or hospital environment. If the user of the TG380 requires continued operation during power mains interruptions, it is recommended that the TG380 be powered from an uninterruptible power supply or a battery.
Power frequency(50/60 Hz) magnetic field IEC 61000-4-8	3 A/m	3 A/m	The TG380 power frequency magnetic fields should be at levels characteristic of a typical location in a typical commercial or hospital environment.
NOTE UT is the a.c. mains voltage prior to application of the test level.			

Guidance and manufacturer's declaration-electromagnetic immunity			
The TG380 is intended for use in the electromagnetic environment specified below. The customer or the user of the TG380 should assure that is used in such and environment.			
Immunity test	IEC 60601 test level	Compliance level	Electromagnetic environment-guidance
Conducted RF IEC 61000-4-6	3 Vrms 150 KHz to 80 MHz	Not applicable	Portable and mobile RF communications equipment should be used no closer to any part of the TG380 including cables, than the recommended separation distance calculated from the equation applicable to the frequency of the transmitter. Recommended separation distance: d = 1,2 √P d = 1,2 √P 80MHz to 800 MHz d = 2,3 √P 800MHz to 2,5 GHz Where P is the maximum output power rating of the transmitter in watts (W) according to the transmitter manufacturer and d is the recommended separation distance in metres (m). Field strengths from fixed RF transmitters, as determined by an electromagnetic site survey. a. Should be less than the compliance level in each frequency range. b. Interference may occur in the vicinity of equipment marked with the following symbol:
Radiated RF IEC 61000-4-3	3 V/m 80MHz to 2,5 GHz	3 V/m	
NOTE1 At 80 MHz and 800 MHz, the higher frequency range applies. NOTE2 These guidelines may not apply in all situations. Electromagnetic propagation is affected by absorption and reflection from structures, objects and people.			
a field strengths from fixed transmitters, such as base stations for radio (cellular/cordless) telephones and land mobile radios,amateur radio, AM and FM radio broadcast and TV broadcast cannot be predicted theoretically with accuracy. To assess the electromagnetic environment due to fixed RF transmitters, an electromagnetic site survey should be considered. If the measured field strength in the location in which the TG380 is used exceeds the applicable RF compliance level above, the TG380 should be observed to verify normal operation. If abnormal performance is observed, additional measures may be necessary, such as re-orienting or relocating the TG380. b Over the frequency range 150 kHz to 80 MHz, field strengths should be les than 3 V/m.			

Recommended separation distance between portable and mobile RF communications equipment and the TG380			
The TG380 is intended for use in an electromagnetic environment in which radiated RF disturbances are controlled. The customer or the user of the TG380 can help prevent electromagnetic interference by maintaining a minimum distance between portable and mobile RF communications equipment (transmitters) and the TG380 as recommended below, according to the maximum output power of the communications equipment.			
Rated maximum output power of transmitter W	Separation distance according to frequency of transmitter m		
	150 kHz to 80 MHz d =1,2√P	80 MHz to 800 MHz d =1,2√P	800 MHz to 2,5 GHz d =2,3√P
0,01	N/A	0,12	0,23
0,1	N/A	0,38	0,73
1	N/A	1,2	2,3
10	N/A	3,8	7,3
100	N/A	12	23
For transmitters rated at a maximum output power not listed above, the recommended separation distance d in meters (m) can be estimated using the equation applicable to the frequency of the transmitter, where P The maximum output power rating of the transmitter in watts (W) according to the transmitter manufacturer. NOTE1 At 80 MHz and 800 MHz, the separation distance for the higher frequency range applies. NOTE2 These guidelines may not apply in all situations. Electromagnetic propagation is affected by absorption and reflection from structures, objects and people.			

制限付き保証

本製品の保証期間は購入日から5年間となっておりますが、電池や付属品には適用されません。 販売店より受けた購入日が記入されている保証カードまたは領収書を提示した場合のみ、保証が有効です。 製品（装置）を開けたり、改造したりした場合は保証が無効になります。 また、この保証は、障害、事故または取扱説明書内容に準拠しないことなどは保証の対象外となります。 このような場合、ROSSMAXのサービスまでご連絡ください。

製品情報

購入日：

購入した販売店：

価格(税別)：

納入日的：

Rossmax International Ltd.
12F., No. 189, Kang Chien Rd., Taipei, 114, Taiwan.
EC REP Rossmax Swiss GmbH.,
Tramstrasse 16, CH-9442 Berneck, Switzerland

9001/13485 0120

OBM_IB_TG380Q_JA_ver1304
INOTG380000000XX